



神を仰ぎ、人に仕う

Chapel News

2014年11月

No.12

「二つの記念を通して」

東京神学大学の3年次に編入学した年、教会史の授業で問われました。

「君たち、宗教改革記念日は、なぜ10月31日なのか分かるか」。

学生たちは訳も分からず、黙っていると、その教授はいかにもうれしそうに

言われました。「11月1日の前の日だからだよ」。



当時、11月1日は、「諸聖人の日」として、ローマ・カトリック教会の大事な祝祭日となっていました。この日に巡礼すると、普段の何十倍もの功德があるとされ、聖人の遺物が祭られていたヴィッテンベルクの城教会にも、全国から数多くの巡礼者が集まってきたのです。ドイツの修道僧であったマルティン・ルターは、ローマ教会の信仰的な誤りを問うた「九十五箇条の提題」をできるだけ多くの人の目に触れさせようと、11月1日の前日、これを城教会の扉に提示したのです。1517年10月31日のことでした。

やがて、この日は宗教改革記念日として祝われるようになり、1976年10月31日には、聖学院教会の前身である緑聖伝道所の設立式が行われました。聖学院大学もまた、1988年の10月31日を設立の記念日としているのです。「諸聖人の日」は、今でもカトリックの国では祝日とされていますが、プロテスタント教会は、むしろ、その前日、10月31日を大切に記念しています。

日本基督教団では、11月の第一聖日を「聖徒の日」と呼んでいます。この場合の「聖徒」は、カトリック教会の言う「聖人」ではなく、すべてのキリスト信徒を指します。そして、この日に、逝去者(召天者)の記念礼拝を行うのです。天に召された信仰の先達を偲び、その信仰の志を受け継いでいくことを確認します。大学の設立記念としての宗教改革記念日と召天者記念礼拝、この二つの記念を通して、建学の精神と先達の志を、改めて深く学びたいと思います。

(聖学院教会牧師・大学附属みどり幼稚園チャプレン 東野尚志)

2014年度年間聖句

平和を実現する人々は、幸いである、その人たちは神の子と呼ばれる。

マタイによる福音書 5章9節

Blessed are the peacemakers, for they will be called children of God.

Matthew 5:9 (NIV)

11月月間聖句

あなたがたを耐えられないような試練に遭わせることはなさらず、試練と共に、それに耐えられるよう、逃れる道をも備えていただきます。

コリントの信徒への手紙一 第10章13b節

聖学院教会祈禱会

毎週木曜日 18時40分～19時40分、緑聖ホールC室にて行っております。
どなたでも自由にご参加ください。

- ・ 11月6日(木) エゼキエル書27章 菊地 順チャプレン
- ・ 11月13日(木) エゼキエル書28章 濱田辰雄チャプレン(聖学院小学校)

全学礼拝期間について

2014年度秋学期の全学礼拝は、下記日程で行っています。毎週火曜日から金曜日、14時40分から15時10分です。どなたでも自由にご参加ください。

秋学期/2014年9月23日(火・祝)～2015年1月16日(金)

主の祈り

天にましますわれらの父よ
 ねがわくはみ名をあげさせたまえ
 み国をきたらせたまえ
 みこころの天になるごとく
 地にもなさせたまえ
 我らの日用の糧を今日も与えたまえ
 我らに罪をおかすものを我らがゆるすごとく
 我らの罪をもゆるしたまえ
 我らをこころみにあわせず いだ 悪より救い出したまえ
 国とちからと栄えとは 限りなくなんじのものなればなり



アーメン



掲 示 板

日本のプロテスタント教会では、亡くなられた人を「召天者」（天に召された者）と呼び、毎年 11 月の最初の日曜日に召天者を記念する「聖徒の日」の礼拝を守っています。大学でも、そのことを覚え、11月5日に召天者礼拝を守ります。

11月6日(木)

奨励者 菊地 順
 (大学・政治経済学部チャプレン)
 司会者 阿部 洋治
 奏楽者 富岡 真奈

◆ ◆ ◆
 前 奏
 讃美歌 326 番 1、2、3 節
 聖 書 詩編 121 編
 1～8 節(旧約 P.968)

祈 禱
 奨 励 「見上げてごらん」
 祈 禱
 讃美歌 326 番 4、5 節
 主の祈り
 後 奏

11月5日(水)

一 召天者記念礼拝一

奨励者 佐野 正子
 (こども心理学科担当チャプレン・国際部長)
 司会者 菊地 順
 奏楽者 清水 貴子

◆ ◆ ◆
 前 奏
 讃美歌 532 番 1、2 節
 聖 書 ヘブライ人への手紙
 12 章 1～3 節(新約 P.416)

祈 禱
 奨 励 「走り抜く」
 祈 禱
 讃美歌 532 番 3 節
 主の祈り
 後 奏

11月7日(金)

奨励者 玄 曜翰(ヒョン・ヨハン)
 (韓国長老会神学大学校教授)
 司会者 山口 博
 通 訳 洛雲海(ナグネ)
 奏楽者 今村 優子

◆ ◆ ◆
 前 奏
 讃美歌 162 番 1、2 節
 聖 書 フィリピの信徒への手紙
 2 章 5～11 節(新約 P.363)

祈 禱
 奨 励 「欲しいと望むもの」
 祈 禱
 讃美歌 162 番 3、4 節
 主の祈り
 後 奏

11月11日(火)

奨励者 村上 公久
 (政治経済学科教授)
 司会者 菊地 順
 奏楽者 稲田 敦子

◆ ◆ ◆
 前 奏
 讃美歌 308 番 1、2 節
 聖 書 ヨハネによる福音書
 1 章 3 節(新約 P.163)

祈 禱
 奨 励 『創造』と『創造論』
 祈 禱
 讃美歌 308 番 3、4 節
 主の祈り
 後 奏

11月13日(木)

奨励者 村瀬 天出夫
 (基礎総合教育部講師)
 司会者 阿部 洋治
 奏楽者 今村 優子

◆ ◆ ◆
 前 奏
 讃美歌 130 番 1、2 節
 聖 書 イザヤ書
 43 章 1b 節(旧約 P.1130)

祈 禱
 奨 励 「名前を呼んでくださる」
 祈 禱
 讃美歌 130 番 3 節
 主の祈り
 後 奏

11月12日(水)

奨励者 阿部 洋治
 (人間福祉学科担当チャプレン)
 司会者 佐野 正子
 奏楽者 清水 貴子

◆ ◆ ◆
 前 奏
 讃美歌 291 番 1 節
 聖 書 コリントの信徒への手紙 一
 1 章 26～31 節(新約 P.300)

祈 禱
 奨 励 「一人ひとりに隠された力」
 祈 禱
 讃美歌 291 番 2 節
 主の祈り
 後 奏

11月14日(金)

奨励者 西之園 路子
 (滝野川教会副牧師)
 司会者 山口 博
 奏楽者 大井 恵子

◆ ◆ ◆
 前 奏
 讃美歌 391 番 1、2 節
 聖 書 ルカによる福音書
 9 章 10～17 節(新約 P.121)

祈 禱
 奨 励 「2 匹の魚と 5 つのパンを
 祝福される主」
 祈 禱
 讃美歌 391 番 3、4 節
 主の祈り
 後 奏